

令和2年度

下呂市立金山病院事業会計決算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

決 算 報 告 書

令和2年度 下呂市立金山病院事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による 支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	1,517,154,000	△ 107,623,000	0
第1項 医業収益	1,198,012,000	△ 158,735,000	0
第2項 医業外収益	302,945,000	42,240,000	0
第3項 特別利益	16,197,000	8,872,000	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額
第1款 病院事業費用	1,520,154,000	15,892,000	0	0	0	1,536,046,000	0
第1項 医業費用	1,489,613,000	7,020,000	0	0	0	1,496,633,000	0
第2項 医業外費用	27,541,000	0	0	0	0	27,541,000	0
第3項 特別損失	0	8,872,000	0	0	0	8,872,000	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0

収益的支出において決算額が予算額を超過する第1款病院事業費用176,518,832円及び第3項特別損失225,618,450円は、地方公営企業法施行令第18条第5項のただし書きによる現金の支出を伴わない経費である。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的収入	148,311,000	8,018,000	156,329,000	0	0
第1項 出資金	43,961,000	0	43,961,000	0	0
第2項 国県支出金	50,800,000	10,768,000	61,568,000	0	0
第3項 繰入金	2,750,000	△ 2,750,000	0	0	0
第4項 企業債	50,800,000	0	50,800,000	0	0
第5項 寄附金	0	0	0	0	0
第6項 貸付金回収	0	0	0	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費通次 繰越額
第1款 資本的支出	200,023,000	10,847,000	0	210,870,000	0	0
第1項 建設改良費	110,500,000	10,846,000	0	121,346,000	0	0
第2項 企業債償還金	87,923,000	1,000	0	87,924,000	0	0
第3項 投資	1,600,000	0	0	1,600,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額46,540,125円は、消費税資本的収支調整額9,865,600円及び過年度分損益勘定留保資金36,674,525円で補てんした。

(単位:円)

合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
1,409,531,000	1,352,977,332	△ 56,553,668	
1,039,277,000	1,016,090,995	△ 23,186,005	(うち、仮受消費税 6,431,194円)
345,185,000	328,014,887	△ 17,170,113	(うち、仮受消費税 579,528円) ※消費税調整額(予算経理なし)154円
25,069,000	8,871,450	△ 16,197,550	

(単位:円)

合計	決算額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備考
1,536,046,000	1,712,564,832	0	△ 176,518,832	
1,496,633,000	1,452,319,083	0	44,313,917	(うち、仮払消費税 33,934,763円)
27,541,000	25,755,299	0	1,785,701	(うち、仮払消費税 3,842円、消費税 3,873,600円) △控除対象外消費税 50,536,040円)
8,872,000	234,490,450	0	△ 225,618,450	
3,000,000	0	0	3,000,000	

(単位:円)

合計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
156,329,000	150,594,600	△ 5,734,400	
43,961,000	43,961,000	0	
61,568,000	56,833,600	△ 4,734,400	
0	0	0	
50,800,000	49,400,000	△ 1,400,000	
0	200,000	200,000	
0	200,000	200,000	

(単位:円)

合計	決算額	翌年度繰越額			不用額	備考
		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費 通次繰越額	合計		
210,870,000	197,134,725	0	0	0	13,735,275	
121,346,000	108,611,600	0	0	0	12,734,400	(うち、仮払消費税 9,865,600円)
87,924,000	87,923,125	0	0	0	875	
1,600,000	600,000	0	0	0	1,000,000	

令和2年度 下呂市立金山病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

1	医業収益			
	(1)入院収益	533,134,991		
	(2)外来収益	376,493,405		
	(3)その他医業収益	<u>100,031,405</u>	1,009,659,801	
2	医業費用			
	(1)給与費	890,285,032		
	(2)材料費	173,644,900		
	(3)経費	260,558,358		
	(4)減価償却費	80,534,334		
	(5)資産減耗費	11,606,440		
	(6)研究研修費	<u>1,755,256</u>	<u>1,418,384,320</u>	
	医業損失			408,724,519
3	医業外収益			
	(1)他会計補助金	26,740,000		
	(2)負担金交付金	218,828,000		
	(3)患者外給食収益	99,550		
	(4)長期前受金戻入	15,866,143		
	(5)その他医業外収益	22,175,420		
	(6)補助金	<u>43,726,400</u>	327,435,513	
4	医業外費用			
	(1)支払利息及び企業債取扱諸費	16,432,092		
	(2)雑支出	50,574,517		
	(3)雑損失	246,288		
	(4)長期前払消費税償却	<u>5,161,000</u>	<u>72,413,897</u>	<u>255,021,616</u>
	経常損失			153,702,903
5	特別利益			
	(1)その他特別利益	<u>8,871,450</u>	8,871,450	
6	特別損失			
	(1)過年度損益修正損	225,619,000		
	(2)その他特別損失	<u>8,871,450</u>	<u>234,490,450</u>	<u>△ 225,619,000</u>
	当年度純損失			379,321,903
	前年度繰越欠損金			<u>1,206,168,154</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>1,585,490,057</u></u>

令和2年度 下呂市立金山病院事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金					資本合計
		資本剰余金		利益剰余金			
		受贈財産 評価額	資本剰余金 合計	減債 積立金	未処理欠損金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,206,168,154	△ 1,188,948,154	99,987,087
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,206,168,154	△ 1,188,948,154	99,987,087
当年度変動額	269,580,000	0	0	0	379,321,903	△ 379,321,903	△ 109,741,903
一般会計出資金の受入	269,580,000						269,580,000
当年度純損失	0	0	0	0	379,321,903	△ 379,321,903	△ 379,321,903
当年度末残高	1,532,149,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	(当年度未処理欠損金) 1,585,490,057	△ 1,568,270,057	△ 9,754,816

令和2年度 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書(案)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	減債積立金	未処理欠損金
当年度末残高	1,532,149,337	26,365,904	17,220,000	1,585,490,057
議会の議決による処理額	0	0	0	0
処理後残高	1,532,149,337	26,365,904	17,220,000	(繰越欠損金) 1,585,490,057

令和2年度 下呂市立金山病院事業貸借対照表

令和3年3月31日

資産の部

(単位:円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		26,365,904	
ロ 建物	2,053,506,740		
減価償却累計額	<u>△ 445,013,988</u>	1,608,492,752	
ハ 構築物	2,686,000		
減価償却累計額	<u>△ 2,233,440</u>	452,560	
ニ 器械備品	858,633,848		
減価償却累計額	<u>△ 664,712,440</u>	193,921,408	
ホ 車両	7,030,803		
減価償却累計額	<u>△ 6,064,802</u>	<u>966,001</u>	
有形固定資産合計			1,830,198,625

(2) 無形固定資産

イ ソフトウェア		<u>35,040,416</u>	
無形固定資産合計			35,040,416

(3) 投資その他資産

イ 長期貸付金	800,000		
貸倒引当金	<u>△ 800,000</u>	0	
ロ 長期前払消費税		61,935,829	
ハ 破産更生債権等	618,920		
貸倒引当金	<u>△ 618,920</u>	0	
ニ その他投資		<u>51,630</u>	
投資その他の資産合計			<u>61,987,459</u>

固定資産合計

1,927,226,500

2 流動資産

(1) 現金預金		100,852,530	
(2) 未収金		222,489,852	
(2) 貸倒引当金	<u>△ 337,217</u>	222,152,635	
(3) 貯蔵品		4,900,916	
(4) その他流動資産		<u>5,000,000</u>	

流動資産合計

332,906,081

資産合計

2,260,132,581

負債の部

(単位:円)

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,301,030,694	
	ロ その他の企業債	<u>99,200,000</u>	
	企業債合計		<u>1,400,230,694</u>
	固定負債合計		1,400,230,694
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>90,848,390</u>	
	企業債合計		90,848,390
	(2) 未払金		182,271,461
	(3) 未払消費税等		1,853,600
	(4) 預り金		6,598,069
	(5) 引当金		
	イ 賞与引当金	43,685,000	
	ロ 法定福利費引当金	<u>8,170,000</u>	
	引当金合計		51,855,000
	(6) その他流動負債		<u>5,000,000</u>
	流動負債合計		338,426,520
5	繰延収益		
	長期前受金		683,577,760
	収益化累計額		<u>△ 152,347,577</u>
	繰延収益合計		<u>531,230,183</u>
	負債合計		<u>2,269,887,397</u>

資本の部

6	資本金		
			1,532,149,337
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	<u>26,365,904</u>	
	資本剰余金合計		26,365,904
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	17,220,000	
	ロ 当年度未処理欠損金	<u>1,585,490,057</u>	
	利益剰余金合計		<u>△ 1,568,270,057</u>
	剰余金合計		<u>△ 1,541,904,153</u>
	資本合計		<u>△ 9,754,816</u>
	負債資本合計		<u><u>2,260,132,581</u></u>

決算附属書類

令和2年度 下呂市立金山病院事業報告書

1 概況

(1)総括事項

医療制度改革による医療費の抑制や医師・看護師不足など医療を取り巻く環境が厳しい状況にある中、令和2年度は年度当初から新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けました。

しかし、市立病院としての使命を認識し、一般医療のほか救急医療、新型コロナウイルス感染症の検査・診察を行う発熱外来の開設や逼迫するコロナ患者受入病院の後方支援を行うなど、地域医療の貢献に努めているところです。

収益の面では、内科・外科医師各1名の増員となり、他病院等との連携の充実を図りながら病床利用率の向上を目指すと共に、一般病棟が担う急性期医療と療養病棟が担う回復期医療の特性を患者の病状に合わせ病床の有効活用に取り組んできましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、受診抑制や健康診断業務の一時停止など、患者が大きく減少し、大きな減収となりました。大幅な収入の減少に対しては、運転資金として99,200,000円の特別減収対策企業債の借入れを行っております。

費用の面では、医師の増員及び会計年度任用職員制度導入に伴う給与費の増加などから医業費用は前年度より増額となりました。

厳しい経営状況が続きますが、令和3年度は新たな病院改革プランの作成を行い、中長期的な方向性を定め、市民のみなさんが安心して医療が受けられる持続可能な病院運営を目指して努力してまいります。

なお制度改正により、平成26年度から資本的収入における市からの出資金を「長期前受金」として負債に整理していましたが、「資本金(繰入資本金)」として整理することが正しいことが判明したため修正処理を行っております。これにより当年度純損失は379,321,903円となりました。

① 患者数

入院患者数は、延べ19,460人(1日平均53.3人)、病床利用率52.0%で、前年度比1,355人(1日平均3.6人)の減少となりました。また、外来延患者数は延べ32,240人(1日平均132.7人)で、前年度比5,583人(1日平均23.0人)の減少となりました。

② 収益的収支(税抜)

収益的収支では、総収益は前年度比較9.8%減の1,345,966,764円で、医業収益が61,236,520円の減、医業外収益は80,179,642円の減少となりました。医業収益の減少は、入院・外来患者数の減少による診療収益の減収と、室料差額と医療相談収益の減収が主な要因です。医業外収益の減少は、令和元年度に繰入金140,000,000円を追加で受けたことが主な要因です。一方、総費用は前年度比較18.3%増の1,725,288,667円となりました。医師2名の増加及び会計年度任用職員制度導入に伴い給与費が増え、患者数の減少により材料費は減少となりました。

また、平成26年度に遡って「出資金」の修正処理をしたことにより、過年度損益修正損225,619,000円を計上することとなり、費用が大きな増(266,911,997円)となっております。

③ 資本的収支(税込)

資本的収支については、収入が150,594,600円で、主なものは出資金(一般会計出資金)43,961,000円、磁気共鳴画像装置(MRI装置)購入に対する県補助金及び新型コロナウイルス感染症関連の県補助金56,833,600円などです。支出は197,134,725円で、建設改良費108,611,600円及び企業債償還金87,923,125円が主なものです。収支差引46,540,125円の不足額を生じましたが、消費税資本的収支調整額9,865,600円及び損益勘定留保資金36,674,525円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議第95号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第1号)	令和2年6月5日	令和2年6月25日
認第12号	令和元年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について	令和2年9月3日	令和2年9月30日
議第125号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第2号)	令和2年9月3日	令和2年9月30日
議第153号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第3号)	令和2年11月30日	令和2年12月18日
議第163号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第4号)	令和2年12月18日	令和2年12月18日
議第18号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第5号)	令和3年2月25日	令和3年2月25日
議第49号	令和3年度下呂市立金山病院事業会計予算	令和3年2月25日	令和3年3月22日
承第2号	専決処分の承認について(令和2年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第6号))	令和3年4月27日	令和3年4月27日

(3) 行政官庁認可事項

算定開始年月日	申請先	件名
令和2年5月1日	東海北陸厚生局	CAD/CAM 冠
令和2年7月1日	東海北陸厚生局	せん妄ハイリスク患者ケア加算

(4)職員に関する事項

イ 職種別職員数

(単位:人)

職 種	令和2年度末		令和元年度末		比較増減		備 考
	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	
医 師	9	1 (9)	7	1 (8)	2	0 (1)	()内は非常勤
薬 剤 師	1	1	2	0	△1	1	
放射線技師	5	0	7	0	△2	0	
検 査 技 師	4	2	5	0	△1	2	
理学療法士	6	0	6	0	0	0	
作業療法士	3	0	3	0	0	0	
言語聴覚士	0	1	0	1	0	0	
歯科衛生士	2	0	2	0	0	0	
臨床工学技士	2	0	2	0	0	0	
管理栄養士	2	0	2	0	0	0	
看 護 師	37	9	37	9	0	0	
准看護師	9	6	8	7	1	△1	
看護助手	2	13	2	13	0	0	
ソーシャルワーカー	1	0	1	0	0	0	
事務職員	6	2	6	2	0	0	
その他の労務員	0	15	0	15	0	0	
計	89	50	90	48	△1	2	
合 計	139		138		1		

ロ 給与改定

人事院勧告に基づく給与改定を実施

(5)料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事 等

(1)建設改良工事等の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

区 分	工 事 名	内 容	工 事 費	完 成 年 月 日
建設改良工事	感染症病床へパフィルター設置 工事	一般病棟 302・303 号 室	440,000	令和3年1月 22 日
	受付窓口シールド設置工事	総合案内・総合受付	254,760	令和3年3月 31 日
	野外診療テント用仮設棟工 事	野外診療テント用 仮設棟	1,220,340	令和3年3月 31 日
	野外診療テント用電気工事	野外診療テント用 電気引き込み	778,800	令和3年3月 31 日
合 計			2,693,900	

(2)器械備品等購入の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

	品 名	種類・型式等	数 量	取得金額	取得年月日
器 械 備 品	ベーシック診察台	w700×L1800× H600	5	198,000	令和3年1月 12 日
	へパフィルター付きクリーンパーテーション	ACP897-AH 2 台 ACP897-CH 4 台	1	1,003,200	令和3年1月 13 日
	屋外診療テント	感染用対策特注テン ト M サイズ 3基	1	2,090,000	令和3年1月 15 日
	へパフィルター付き空気清浄機	FDS-GON α	2	880,000	令和3年2月 2 日
	歯科重合用光照射器	VALO GRAND コートレス	1	196,900	令和3年2月 16 日
	歯科重合用光照射器、歯面漂 白用加熱装置	ペアキュアー2000	2	226,600	令和3年3月 8 日
	歯科多目的治療用モータ	トライオート ZX2	1	154,000	令和3年3月 8 日
	磁気共鳴画像装置(MRI 装置)	Vantage Gracian	1	98,991,000	令和3年3月 19 日
	オンライン資格確認システム用 パソコン	EPSON Endeavor JN520S1H	2	528,000	令和3年3月 31 日
合 計				104,267,700	

【無形固定資産】

(単位:円 税込)

品名	数量	取得金額	取得年月日
オンライン資格確認システム	1式	1,650,000	令和3年3月31日

(3)保存工事等の概況

【修繕等】

(単位:円 税込)

修繕工事名	数量	工事費等	備考
施設修繕	22件	2,233,472	室外機基盤交換修繕 他
医療器械修理等	36件	2,624,011	腹腔鏡ビデオスコープ修繕、 超音波診断装置修繕 他
合計	58件	4,857,483	

3 業 務

(1) 業 務 量

区 分	入 院		外 来		調剤 件数	手術 件数	検査 件数	X線 件数	給食 件数
	延患 者数	一日 平均	延患 者数	一日 平均					
令和2年度	人 19,460	人 53.3	人 32,240	人 132.7	件 18,942	件 88	件 124,888	件 5,392	件 15,996
令和元年度	20,815	56.9	37,823	155.7	19,902	101	160,521	8,527	17,055
比較増減	△1,355	△3.6	△5,583	△23.0	△960	△13	△35,633	△3,135	△1,059

(2) 事業収入に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和2年度	令和元年度	比較増減
医 業 収 益	入 院 収 益	533,135	561,201	△28,066
	外 来 収 益	376,493	406,374	△29,881
	その他 医 業 収 益	100,031	103,321	△3,290
	計	1,009,659	1,070,896	△61,237
医 業 外 収 益	受取利息及び配当金	0	34	△34
	他 会 計 補 助 金	26,740	26,110	630
	補 助 金	43,726	0	43,726
	負 担 金 交 付 金	218,828	333,526	△114,698
	患 者 外 給 食 収 益	100	101	△1
	長 期 前 受 金 戻 入	15,866	41,298	△25,432
	その他 医 業 外 収 益	22,175	6,546	15,629
	計	327,435	407,615	△80,180
特 別 利 益		8,872	14,350	△5,478
合 計		1,345,966	1,492,861	△146,895

(3)事業費用に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和2年度	令和元年度	比較増減
医 業 費 用	給 与 費	890,285	863,707	26,578
	材 料 費	173,645	179,705	△6,060
	経 費	260,558	260,587	△29
	減 価 償 却 費	80,534	86,832	△6,298
	資 産 減 耗 費	11,607	566	11,041
	研 究 研 修 費	1,755	3,389	△1,634
	計	1,418,384	1,394,786	23,598
医 業 外 費 用	支 払 利 息	16,432	17,381	△949
	雑 支 出	50,575	40,617	9,958
	雑 損 失	246	431	△185
	長期前払消費税償却	5,161	5,161	0
	計	72,414	63,590	8,824
特 別 損 失	234,490	0	234,490	
合 計	1,725,288	1,458,376	266,912	

4 会 計

(1)企業債及び一時借入金の概況

① 企業債

(単位:円)

令和元年度末現在高	令和2年度中の増減		令和2年度末現在高
	借 入 高	償 還 高	
1,430,402,209	148,600,000	87,923,125	1,491,079,084

令和2年度 下呂市立金山病院事業キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー：	
当年度純損失	△ 379,321,903
減価償却費	80,534,334
長期前払消費税償却	5,161,000
過年度損益修正損	225,619,000
貸倒引当金の増減額（減少は△）	△ 1,042,888
賞与引当金の増減額（減少は△）	3,531,000
法定福利費引当金の増減額（減少は△）	357,000
固定資産除却費	6,698,817
長期前受金戻入額	△ 15,866,143
支払利息	16,432,092
未収金の増減額（増加は△）	△ 22,176,358
たな卸資産の増減額（増加は△）	923,046
破産更生債権等の増減額（増加は△）	1,481,952
未払金の増減額（減少は△）	20,773,241
その他資産負債の増減額（減少は△）	△ 164,943
小計	△ 57,060,753
利息の支払額	△ 16,432,092
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 73,492,845
II 投資活動によるキャッシュ・フロー：	
有形固定資産の取得による支出	4,676,900
貸付による支出	△ 400,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,276,900
III 財務活動によるキャッシュ・フロー：	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	49,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 87,923,125
その他の企業債による収入	99,200,000
他会計からの出資による収入	43,961,000
寄附による収入	200,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	104,837,875
IV 資金増加額(又は減少額)	35,621,930
V 資金期首残高	65,230,600
VI 資金期末残高	100,852,530

令和2年度 下呂市立金山病院事業収益費用明細書

収 益

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業収益				1,345,966,764	
	医業収益			1,009,659,801	
		入院収益		533,134,991	
			入院収益	533,134,991	
		外来収益		376,493,405	
			外来収益	349,374,320	
			介護収益	27,119,085	
		その他医業収益		100,031,405	
			室料差額収益	16,256,000	
			公衆衛生活動収益	15,434,254	
			医療相談収益	21,569,970	
			他会計負担金	36,294,000	
			その他医業収益	10,477,181	
	医業外収益			327,435,513	
		他会計補助金		26,740,000	
			他会計補助金	26,740,000	
		負担金交付金		218,828,000	
			負担金交付金	218,828,000	
		患者外給食収益		99,550	
			患者外給食収益	99,550	
		長期前受金戻入		15,866,143	
			国庫補助金	1,707,016	
			県補助金	13,167,851	
			その他補助金	720,000	
			寄附金	271,276	
		補助金		43,726,400	
			国庫補助金	20,488,000	
			県補助金	23,238,400	
		その他医業外収益		22,175,420	
			その他医業外収益	22,175,420	
	特別利益			8,871,450	
		その他特別利益		8,871,450	
			その他特別利益	8,871,450	

費用

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費用				1,725,288,667	
	医業費用			1,418,384,320	
		給与費		890,285,032	予算額 900,268,000
			給料	374,482,906	予算額 376,329,000
			手当	226,262,856	予算額 231,781,000
			報酬	57,280,204	予算額 57,950,000
			法定福利費	177,879,066	予算額 179,828,000
			児童手当	2,525,000	予算額 2,525,000
			賞与引当金繰入額	43,685,000	予算額 43,685,000
			法定福利費引当金繰入額	8,170,000	予算額 8,170,000
		材料費		173,644,900	
			薬品費	99,224,577	
			診療材料費	70,732,324	
			給食材料費	3,203,199	
			医療消耗備品費	484,800	
		経費		260,558,358	
			報償費	30,293,431	
			旅費交通費	3,078,823	
			職員被服費	68,521	
			消耗品費	4,474,318	
			消耗備品費	518,620	
			光熱水費	22,400,378	
			燃料費	553,959	
			食糧費	2,914	
			印刷製本費	385,050	
			修繕費	4,416,210	
			保険料	2,319,696	
			賃借料	28,978,591	
			通信運搬費	1,852,382	
			委託費	156,382,962	
			諸会費	2,124,947	
			雑費	1,913,317	
			交際費	253,852	予算額 600,000
			貸倒引当金繰入額	540,387	

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
		減価償却費		80,534,334	
			建物減価償却費	46,728,312	
			構築物減価償却費	97,448	
			器械備品減価償却費	24,698,919	
			車輛減価償却費	143,640	
			ソフトウェア減価償却費	8,866,015	
		資産減耗費		11,606,440	
			棚卸資産減耗費	394,623	
			固定資産除却費	11,211,817	
		研究研修費		1,755,256	
			図書費	945,565	
			旅費	98,413	
			研究雑費	711,278	
	医業外費用			72,413,897	
		支払利息及び企業債取扱諸費		16,432,092	
			企業債利息	16,432,092	
		雑支出		50,574,517	
			雑支出	50,536,040	
			その他雑支出	38,477	
		雑損失		246,288	
			その他雑損失	246,288	
		長期前払消費税償却		5,161,000	
			長期前払消費税償却	5,161,000	
	特別損失			234,490,450	
		過年度損益修正損		225,619,000	
			過年度損益修正損	225,619,000	
		その他特別損失		8,871,450	
			その他特別損失	8,871,450	

令和2年度 固定資産明細書

(有形固定資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	26,365,904	0	0	26,365,904	0	0	0	26,365,904
建物	2,065,625,140	1,339,600	13,458,000	2,053,506,740	46,728,312	12,112,500	445,013,988	1,608,492,752
構築物	2,686,000	1,109,400	1,109,400	2,686,000	97,448	0	2,233,440	452,560
器械備品	847,122,562	94,797,000	83,285,714	858,633,848	24,698,919	79,121,428	664,712,440	193,921,408
車両	8,623,440	0	1,592,637	7,030,803	143,640	1,513,006	6,064,802	966,001
合計	2,950,423,046	97,246,000	99,445,751	2,948,223,295	71,668,319	92,746,934	1,118,024,670	1,830,198,625

(無形固定資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備考
ソフトウェア	42,406,431	1,500,000	0	8,866,015	35,040,416	新版医事会計システム
合計	42,406,431	1,500,000	0	8,866,015	35,040,416	

(投資その他の資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備考
長期貸付金	1,000,000	400,000	600,000	800,000	看護師就職準備資金貸付 4人
長期前払消費税	67,096,829	0	5,161,000	61,935,829	
破産更生債権等	2,100,872	101,323	1,583,275	618,920	
その他投資	71,230	0	19,600	51,630	リサイクル預託金 公用車6台分
合計	70,268,931	501,323	7,363,875	63,406,379	

令和2年度 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計				
政府資金 (過疎債)	H21. 5. 15	41,000,000	4,719,783	36,223,409	4,776,591	1. 20%	R4. 3	全身用X線CT装置 他
政府資金 (病院事業債)	H23. 3. 25	25,700,000	875,511	4,216,592	21,483,408	1. 90	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H23. 5. 26	25,700,000	938,690	4,592,149	21,107,851	1. 10	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 3. 26	453,000,000	15,444,043	62,858,172	390,141,828	1. 00	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 3. 26	453,000,000	16,521,372	62,487,988	390,512,012	1. 70	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 11. 27	192,900,000	6,588,373	22,607,191	170,292,809	1. 60	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,140,557	24,744,510	168,155,490	0. 80	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	203,200,000	22,642,802	122,873,338	80,326,662	0. 60	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H28. 3. 25	1,800,000	199,400	398,601	1,401,399	0. 10	R10. 3	医療機器整備事業 H26年度分
政府資金 (病院事業債)	H28. 3. 25	6,200,000	1,552,325	6,200,000	0	0. 10	R3. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 1. 11	6,200,000	688,648	1,032,946	5,167,054	0. 01	R10. 9	医療機器整備事業 H27年度分
政府資金 (病院事業債)	H29. 3. 27	5,200,000	1,300,065	3,899,805	1,300,195	0. 01	R4. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 5. 26	3,600,000	199,915	199,915	3,400,085	0. 01	R11. 3	医療機器整備事業 H28年度分
政府資金 (病院事業債)	H30. 3. 6	9,100,000	2,274,887	4,549,546	4,550,454	0. 01	R5. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H30. 5. 28	9,100,000	0	0	9,100,000	0. 01	R12. 3	医療機器整備事業 H29年度分
政府資金 (病院事業債)	H31. 3. 25	15,900,000	3,974,404	3,974,404	11,925,596	0. 01	R6. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H31. 3. 25	15,900,000	0	0	15,900,000	0. 01	R12. 3	医療機器整備事業 H30年度分
政府資金 (病院事業債)	R2. 3. 25	22,900,000	2,862,350	2,862,350	20,037,650	0. 02	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	R2. 3. 25	22,900,000	0	0	22,900,000	0. 02	R13. 9	医療機器整備事業 R1年度分
政府資金 (病院事業債)	R3. 3. 25	24,700,000	0	0	24,700,000	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
政府資金 (過疎債)	R3. 3. 25	24,700,000	0	0	24,700,000	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
地方公共 (減収対策債)	R3. 2. 4	99,200,000	0	0	99,200,000	0. 07	R17. 9	特別減収対策債 R2年度分
合計		1,854,800,000	87,923,125	363,720,916	1,491,079,084			

そ の 他 参 考 書

(その他流動資産)

資産の 種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
預り有価証券	5,000,000	0	0	5,000,000	出納取扱金融機関担保

令和2年度 注記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物 15年～47年

構築物 15年～20年

器械備品 3年～15年

車両 5年～6年

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

ただし、ソフトウェア（病院事業利用分）については、院内における利用可能期間（5年）による定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

ニ. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理としている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、695,939,542円である。

III. セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

病院事業のみを運営しており、報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

IV. その他の注記

(1) 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩について

当年度において、夏季分の期末手当及び勤勉手当として59,723,253円を支給するため、賞与引当金40,154,000円を取り崩した。また、夏季分の期末手当及び勤勉手当の支給に伴う法定福利費11,513,063円を支給するため、法定福利費引当金7,813,000円を取り崩した。